

# 1 願書の確認の仕方

## 願書(表)

赤字箇所については、本人及び第一連帯保証人が記入。  
 青字箇所については、学校で記入。

(高校等の場合)

様式1号

### 奨学生願書

該当する□に✓してください。

育英事業(□緊急)  
 奨学事業

※印の欄は該当のものを○で囲んでください。

学校名(大学等出願者は学部(課程)・学科(コース)の名称まで記入。予約出願者は中学校名を記入)		※全日制 <input checked="" type="checkbox"/> 夜間部 <input checked="" type="checkbox"/>		学年				
長崎県立〇〇高等学校		定時制 夜間部		1年				
在学地所在地※	正規の最短卒業期間 (予約出願者は第卒業志望校について記入)	※学校種別・通学種別に応じて、希望する貸与月額を○で囲んでください。 予約出願者は第一志望校について○高校在学者は全項目、大学出願者は学校種別のみ○						
長崎 都道府県	平成△年4月入学	※学校種別	※通学種別	※貸与月額				
長崎 市区郡	平成△年3月卒業	国立	自宅	18,000円				
〇〇 区町村		私立	自宅外	10,000円				
			自宅	23,000円				
			自宅外	10,000円				
			自宅	30,000円				
			自宅外	10,000円				
			自宅	35,000円				
			自宅外	10,000円				
フリガナ ナガサキ イクコ	住所 〒 850-0861	※自宅 学生寮・下宿・賃貸・その他( )						
本人氏名 長崎 育子	長崎市江戸町2番1号 育英アパート1棟301号							
※男 <input checked="" type="checkbox"/> 生年月日 昭和 平成 △年 5月 5日	※奨学生の現住所を記入							
	TEL 095 - 824 - 7501 (携帯電話 080 - 1234 - 9999)							
フリガナ ナガサキ ヒデオ	住所 〒 850-0861	※第一連帯保証人が単身赴任の場合、赴任先居住住所を記入						
第一連帯保証人氏名 長崎 英雄	長崎市江戸町2番1号 育英アパート1棟301号							
※続柄:本人の父、母、その他( )	TEL 095 - 824 - 7501 (携帯電話 090 - 1111 - 2222)							
同一生計の家族	続柄	氏名	※同居・別居の別	年齢	※所得の種類	収入・売上金額 税込 万円	所得金額 万円	
	父	長崎 英雄	同・別	45	給与・給与外 未収入	662	142	
	母	英子	同・別	40	給与 給与外 未収入	5	0	
	祖母	民子	同・別	70	給与 給与外 未収入	380	41	
	兄	太郎	同・別	19	給与 給与外 未収入	155	0	
	所得金額合計 ①						183	
就学者	続柄	氏名	※通学別	学校種別		控除額 万円		
	本人	長崎 育子				19		
	姉	花子	自宅・自宅外	※国公立	※小・中・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院	54		
	弟	次郎	自宅・自宅外	※国公立	※小・中・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院	17		
	就学者控除額計 ②						90	
特別な控除	父子・母子世帯		(一律49万円)		③			
	障害者等のいる世帯		(一人につき99万円)		④	99		
	長期療養者のいる世帯		(一人につき43万円)		⑤			
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任など)		(一律71万円)		⑥			
	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯		(一律76万円)		⑦			
	父母以外の者で所得を得ている者がいる世帯		(限度38万円)		⑧			
	大学等出願者本人を対象とする控除		〔国立 自宅28万円 自宅外72万円〕又は〔私立 自宅44万円 自宅外87万円〕+ 授業料のみの年額		⑨			
	控除額合計(②~⑨の計) ⑩						189	
	控除後の所得額 (①-⑩) ⑪						-6	
所得基準額		世帯人員 7人		⑫	307			
充足率(小数第1位で四捨五入)		(⑪÷⑫×100)		⑬	0%			

注1 太枠内は大学等出願者は空欄で、予約出願者及び高校等出願者は学校で記入。

注2 予約出願者の本人控除額は一律19万円、その他は別紙「奨学生選考基準別表2 特別控除額表」による。

## <願書の確認>

◎『募集要項』又は『推薦事務要領』をもとに確認してください。

- 1 学校名は、在学の学校名を記入してください。
    - ・予約出願者の場合は「学校名」・「学年」・「在学地」は中学校を記入する。
    - ・※学校種別欄『国公立・私立』と※通学種別欄『自宅・自宅外』の区分に○の記入漏れが多いので注意してください。(祖父母宅からの通学は「自宅」となるので注意) ※欄はすべて○で選択してください。  
なお、※貸与月額欄は希望する貸与金額に○を付けること。
  - 2 同一生計の家族とは、家計支持者の収入で生活している人全員のことです。(単身赴任・入院・県外での就学・扶養している祖父母等で別居していても、家計支持者の収入で生活している人は同一生計です。)
  - 3 同居・別居の別  
別居に○がついている場合は、再度、同一生計かを確認してください。  
※単身赴任者の場合は、単身赴任証明書、住民票又は最新の公共料金の領収書のコピーなど、赴任先の分かる書類を添付させてください。  
(特別な控除の⑥の欄：71万円の控除が可能となります。)
  - 4 所得の種類
    - ・給与・・・俸給、給料、賃金、役員報酬、年金、恩給、賞与、専従者給与、生活保護扶助料等の収入。
    - ・給与外・・・自営業・農業・漁業・保険外交等による収入。
    - ・未収入・・・就学者以外の16歳以上の者が願書提出時において、無職(求職活動中・専業主婦等)又は失業中で、収入がない場合は未収入とし、現況を願書裏面の『奨学金を希望する理由欄』に記載してください。  
(年金の受給やアルバイトによる収入などがある場合は、必ず収入に関する証明を添付すること。)(P14参照)
  - 5 収入・売上金額：P4～P12を参照し確認してください。  
※収入のわかる書類が添付されているか、また、現在も同じところで働いているかを確認してください。  
給与⇒所得証明書の「給与収入額」あるいは源泉徴収票の「支払金額」  
給与外⇒確定申告書(控)の「収入金額」
  - 6 所得金額：次の書類を参照し記入してください。
    - ・給与・・・『推薦事務要領』(P14～15)の給与所得金額早見表。
    - ・給与外・・・確定申告書(控)の所得金額。
  - 7 就学者控除額：特別控除額表(『推薦事務要領』のP11)を参照して記入してください。  
※高校生以上の就学者は、生徒手帳のコピー若しくは在学証明書が添付されているかを確認してください。  
※予約出願者の本人の控除額は、一律19万円です。
  - 8 特別な控除：添付されている書類をもとに控除額を記入してください。ただし、  
父子・母子家庭を証明する書類はないので、家族構成で確認のこと。
  - 9 世帯人員：同一生計の家族の人数。世帯人員数によって、所得基準額が異なるため、必ず世帯人員を確認してください。
- ※ 願書の太枠の箇所は、必ず学校で記入願います。①・②・⑩・⑪・⑫・⑬

採用になった場合に提出する『奨学生貸与願』には、第二連帯保証人(第一連帯保証人とは別生計で、原則長崎県内に居住し、収入のある成人者で、卒業時に満65歳以下の者)が必要となります。又、第一・第二連帯保証人については、印鑑登録証明書のある印鑑が必要となることを、あらかじめ御指導ください。

# 願書(裏)

奨学金の貸与を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを詳しく記入してください。  
(緊急出願者の場合は、下段も記入ください)

(例) 父の会社は近年の不況で業績が下がり、昇給も見込めません。母も働いていますが、県外の私立高校に行っている姉の仕送りもあり、生活が厳しい状況です。また、兄は、現在求職活動中のため未収入です。家計の負担を少しでも軽くするため、奨学金の貸与をお願いします。卒業後は、就職して責任を持って返還していきます。

緊急出願者  
事由発生年月日 平成 年 月 日 (発生日を証明する公的機関等発行の書類を添付すること)  
※理由 (○で囲む) ①家計支持者の解雇(会社倒産等) ②家計支持者の死亡・離別 ③家計支持者の破産  
④病気・事故・会社倒産・経営不振その他家計急変により、世帯の家計が支出増大・収入減少  
⑤災害(火災・風水害・震災等)により、世帯の家計が支出増大・収入減少  
⑥他都道府県の奨学生であった者の家計支持者が転居したため奨学金停止


奨学金貸与の状況	採用年度	学校名	氏名	本人との続柄
本人、親及び兄弟姉妹が本会の貸与を受けたことがある場合、記入してください。	H△△	長崎県立△○高等学校	長崎 太郎	兄
	H△△	私立○△高等学校	長崎 花子	姉


※日本学生支援機構への出願の有無(予定を含め必ず記入)  
(大学等出願者及び高等専門学校のみ)  有 (第一種 第二種) ・  無

・日本学生支援機構の奨学金に採用された場合は、本会と日本学生支援機構のいずれかを選択していただきます。  
・本会においては、日本学生支援機構との併給を禁止していることから、大学等を通して採用状況を照会することがあります。

上記の記載に相違はありません。貴会の奨学生として採用くださるようお願いいたします。  
また、採用のうえは、貴会奨学金貸与規程に従い奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金の返還についてもその義務を履行します。  
以上、第一連帯保証人と連署して誓約します。

平成 △ 年 △ 月 △ 日

本人氏名 (自署押印) 長崎 育子 

第一連帯保証人氏名 (自署押印) 長崎 英雄 


財団法人 長崎県育英会理事長 様

(注3) 貸与時に第二連帯保証人(第一連帯保証人と別生計で原則長崎県内に居住し、返還開始時に65歳以下)を必要とします。


上記の者は、貴会の奨学生として適当と認められるので推薦します。

平成 年 月 日

財団法人 長崎県育英会理事長 様

市町長 氏名 

(注4) 市町長の推薦は大学等奨学生出願者のみ記入してください。  
<個人情報の取り扱いについて>  
出願書類の個人情報は、採用に係る審査・選考・決定及び決定の通知に際し、貴会奨学金貸与規定等に従い使用されることに同意したうえで申し込みます。

市町及び学校担当者氏名 

- 10 希望の理由欄：家庭状況などを詳しく記入してもらい、現状を確認。
- 11 奨学金貸与の状況：本会の奨学金の貸与を受けた人について記入してもらい、確認。
- 12 日本学生支援機構への奨学金の出願の有無：記入漏れが多いので注意。(高専のみが該当)
- 13 日付：作成日又は提出日を記入してあるか確認。
- 14 本人・第一連帯保証人氏名：本人・第一連帯保証人各自の自署であるかを確認。
- 15 本人・第一連帯保証人印鑑：印影が異なるかを確認。シャチハタ等のスタンプ印は不可。
- 16 担当者の署名又は押印をお願いします。